

東日本台風で被害のあった河川のうち
氾濫を防ぐ工事【改良復旧・背水対策】を行う地域の方へ
事業説明を行いました。

改良復旧工事とは？

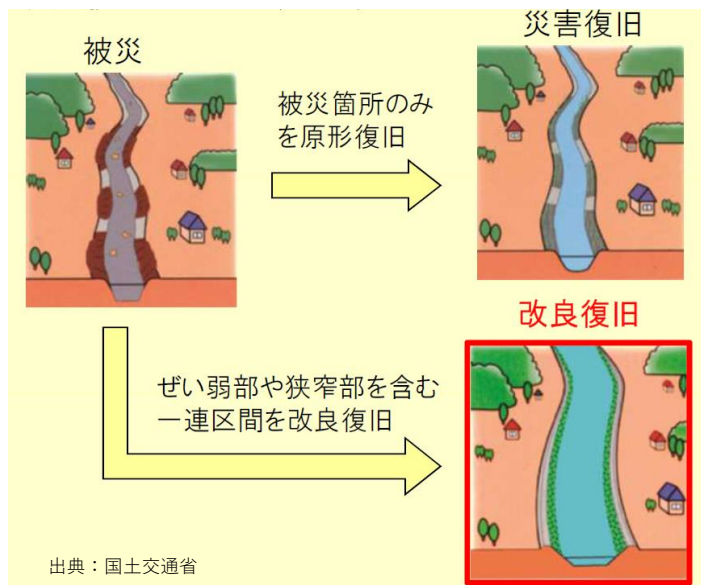
洪水による氾濫を防ぐために、川幅を広げる等の改修を行います。

改良復旧を行う4河川

- 山舟生川(伊達市)
- 広瀬川(川俣町)
- 移川(二本松市)
- 安達太田川(二本松市)



改良復旧イメージ



背水対策工事とは？

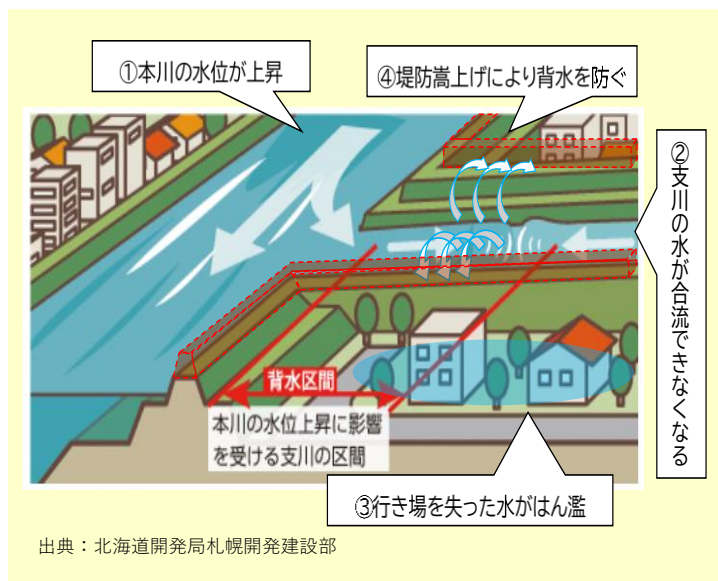
阿武隈川からその支流に逆流（バックウォーター）しても氾濫しないように
堤防の嵩上げ等を行います。

背水対策を行う5河川

- 滝川(支川滑川含む)(国見町)
- 佐久間川(桑折町)
- 塩野川(伊達市) 濁川(福島市)
- 安達太良川(本宮市)



背水対策イメージ



7月～8月に行われた説明会では、
地域の方からたくさんのご意見を頂きました。

- ・安全安心のために、
工事を早く始めて欲しい
- ・水辺の自然環境も考えて欲しい
- ・大雨の時に不安なので、
川底に溜まった土砂の撤去や
大きな木を伐採して欲しい



- ・丈夫な堤防を作って欲しい
- ・住宅地の内水対策も行って欲しい
- ・川に流れ込む水路や堰の改修も
行って欲しい
- ・本流の阿武隈川の治水対策もしっかり
行って欲しい

皆様から頂いたご意見を計画に生かしながら、一日でも早く工事が
進められるように各市町村や国と連携し取り組んでまいります。

福島県では大雨の際の川の様子を知っていただけるように、川にライブカメラ等の
設置を進めています。

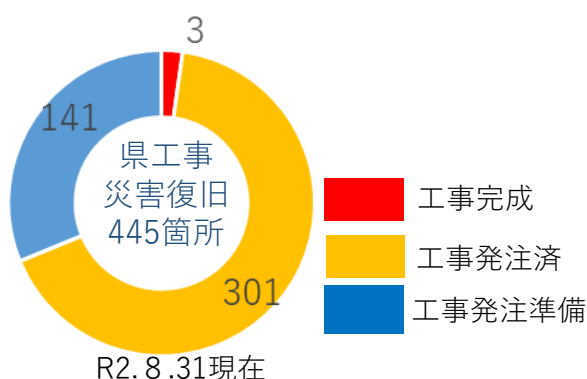
県北建設事務所管内では、地域の皆様の安全安心、円滑な避難のために
昨年度水位計を80箇所設置しました。

引き続き水位計5箇所、監視カメラ32箇所を設置し、洪水状況の画像等を
提供していきます。

「川の水位情報」もしくはQRコードで検索してみてください！



～令和元年東日本台風の復旧工事について～



8月までに災害箇所の約70%の工事を発注し、
3箇所については工事が完成しました。
まだ作業が始まっていない現場は各種資材の手
配などの準備を行っております。

皆様には工事完了までご不便をおかけしますが、
ご理解、ご協力をお願いいたします。